



市議会で報告された地域話題を、いくつかお届けします。

# わかば園が高畑町で生まれ変わります



現在津門川町（総合福祉センター東）にある市立わかば園は、昭和42年6月に肢体不自由児通園施設として創設され、近年では肢体不自由児にとどまらず自閉症など発達障害児も市内外から受け入れ、診療、療育を行ってきました。

このたび、施設の老朽化が著しく手狭になってきたことから、高畑町の市有地に移転し、障害のある人を生涯にわたって支えていくための早期発見、早期支援を行う児童発達支援センター（およそ18歳までの障害児・家族の相談、外来診療、通園療育など）に生まれ変わります。

H27年度の開設が予定されています。

## 上甲子園小・北校舎 建て替えへ

市では、小中学校校舎の耐震化事業をH25年度完了予定で進めています。

耐震化対象の昭和56年以前の校舎195棟の内すでに74.4%が完了し、春風小の4棟などが、来年度から再来年度にかけて補強工事による耐震化が行われます。

上甲子園小学校北校舎については、当初、補強工事が予定されていましたが、「機能上の支障をきたすため、補強工事は不相当」との評価を受け、「建て替え」による耐震化の方針が示されました。

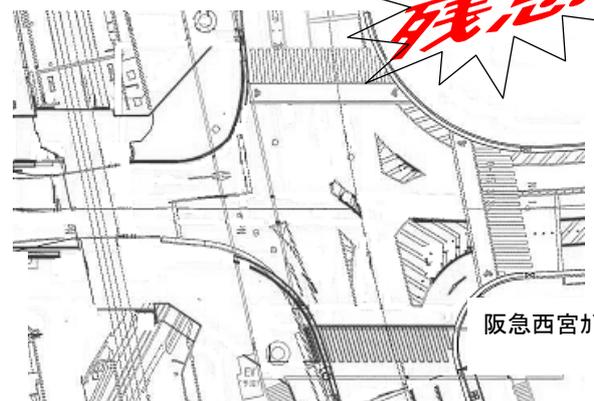
年明けにも学校関係者や、父母、地域の方などによる「改築推進委員会」が設置され、意見・要望を取り入れて改築が進められることとなります。完成予定は27年度です。

今年もあとわずかになりました。風邪がはやっていますが、気をつけましょう！

## 高松町交差点改良 延期に

阪急今津線高架化に伴う高松交差点の安全対策で、市は県とともに、踏み切り信号機と踏切に沿っての横断歩道設置を決め、今年度予算に一億円（県も同額）を計上していました。

ところが、県警察公安委員会が「踏み切り信号の先例がない」と難色を示したため県・市との協議が進まず、いったん予算がゼロに戻ることになりました。歩行者・自転車の安全のため、一日も早い信号と横断歩道設置を求め、声を上げましょう。



阪急西宮ガーデンズ